高齢者施策・介護保険事業

平成24年度から平成26年度を計画期間とする第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画については、町介護保険運営協議会で計画案を取りまとめました。これに基づき計画を策定し、介護予防教室を実施するほか、高齢者虐待への速やかな対応を図り、成年後見制度の周知など権利擁護に努めます。

予防接種事業として、高齢者の肺炎予防・重症化予防のため、新たに75歳以上の希望者に、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用を助成します。

介護保険事業は、今後3カ年のサービス見込み量・介護報酬の改定を勘案し算出した結果、保険料の増額をお願いすることになります。

農業

持続可能な力強い農業の実現の基本となる、人と農地の問題を一体的に解決していく必要から、地域農業のマスタープランである「人・農地プラン」を作成します。

地産地消の推進に向けて、朝市・遊楽市をはじめ、生産者自らが行う「農産物等直売」など、町内での地元農産物の消費拡大に努めます。

担い手不足の傾向を踏まえ、農地の利用集積も、関係機関と連携して各制度の周知に努め、優良農地の維持保全と耕作放棄地の解消に努めます。

農村整備

瑞穂地区幹線道路整備事業は、用地買収・道路の盛土工事を実施しました。平成24年度からは、一部路線で舗装工事までを含めた道路改良工事に着手します。

広域営農団地農道整備事業（九十九里2期地区）は、懸案となっていた用地買収個所のうち、4名の地権者の理解をいただき用地買収契約を締結し、全線開通に向け大きく前進しました。今後も、千葉県と連携し、早期の供用開始に努めます。

堀川排水機場の改修工事は、国の補助事業である基幹水利施設ストックマネージメント事業の採択を受けたことから、平成25年度までの3年間で老朽化の著しいポンプや電気設備の更新を実施します。

商工観光

厳しい雇用・労働状況に対応するため、県と連携して就職支援サービスセンター「ジョブカフェちば出張版」を開催しました。

町内産業の活性化・本町への定住促進を図るため、町内の事業者により住宅改修工事を行った住民を対象に住宅リフォーム助成制度を創設します。

本町の重要な観光資源である白里海岸と併せて地元農林水産業の振興を目指した「道の駅」の整備は、施設規模・内容・場所・運営方法など基本計画の策定に向け作業を進めています。今後、検討委員会を設置します。

土木

平成24年度は、延長1，290メートルの道路改良・舗装補修工事を予定しています。

さらに、全町を対象とした交通安全施設整備工事を計画的に推進し、快適で安全な道路整備を図ります。

排水対策事業として、延長1，750メートルの道路側溝整備、幹線排水路整備・浚渫（しゅんせつ）を予定しており、浸水被害の軽減・生活環境の向上に努めます。

準用河川金谷川改修事業については、引き続き、残る用地の取得に努めるとともに、工事の着手に向けた、準備を進めます。

圏央道のスマートインターチェンジ設置は、1月末に地区協議会を設立しました。今後は、協議会の中で具体的な検討・調整を進め、本町へのスマートインターチェンジ設置の実現に向けて、努力します。

都市整備

大網駅東土地区画整理事業は、一部区域の使用収益が開始され、事業の整備効果が見え始めています。平成24年度も、引き続き家屋等の移転補償について関係者の理解をいただき、道路築造や電線共同溝などの都市基盤施設の整備とともに宅地造成工事を一体的に実施する予定です。また、区画整理事業と一体となった、大網駅前の都市計画道路3・4・9号線の両総用水路横断部の橋の切り下げ工事に着手します。

より良い景観の形成に向けた基本方針である景観計画を策定するため、住民が主体の策定委員会やワークショップの開催などを予定しています。

下水道

平成21年度からの3カ年事業として工事を執行してきた小中川雨水第二ポンプ場が、完成に向け進ちょくしています。これにより駒込交差点周辺の浸水被害の軽減が図られることとなりました。

浄化センターは、施設や設備の老朽化による故障等が発生しています。対策として、国の補助制度である改築更新事業で対応すべく進めています。今後は、国・県と協議し、平成24年度より実施設計・工事着手を目指します。

汚水面整備事業は、大網駅東土地区画整理事業区域内・富田地区の汚水管の布設工事を予定しています。

学校教育

町内の小中学校に在籍している、児童生徒の保護者が負担する学校給食費の一部を平成24年度から、助成することにより、保護者の経済的な負担軽減を図り、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを支援します。

仕事を持っている方が子どもを幼稚園に通わせたい場合や、通院・看護等の必要があり一時的に保育時間を延長してほしいという保護者のニーズに応えるため、瑞穂幼稚園で教育課程外においての預かり保育を試行します。

学校施設整備

大網小学校移転改築工事は工事を完了し、検査終了後に既存校舎から備品等を移動し、予定どおり4月の開校の運びとなりました。水泳プール建設工事は、開校の後も継続して実施することになりますので、安全を最優先に工事を進めます。

白里小学校旧校舎改築工事は、平成24年度から2カ年事業として工事に着手します。

さらに、大網中学校屋内運動場・白里中学校校舎を耐震化するための設計業務を実施します。今後も、小中学校の耐震化対策を積極的・計画的に進め、将来を担う子ども達の安心・安全の確保と教育環境の向上に努めます。

病院

大網病院では、病院独自での医師の確保・育成に向け、日本消化器病学会・日本外科学会の専門医制度指定施設の認定を受けているところです。

安定した医師確保・育成の観点から、平成24年度には内科認定医制度に基づく教育関連病院の指定申請の手続きを進めます。さらに、血液内科学会の血液専門医研修施設としての指定申請手続を進めており、4月に専門医研修施設の認定を取得する予定です。

4月からは千葉大学医学部より血液内科医師1名が就任予定です。

病院施設整備は、ボイラーの入れ替えや給湯管の布設替え等を予定しています。また、現在2部屋ある無菌治療室を1室増床します。

血液系疾患の迅速な診断を可能にするための検査機器等の整備を予定しています。今後も、地域住民から信頼される病院づくりに努力します。

平成24年度町予算の概要

一般会計予算　128億4,000万円

（平成23年度と比べ10億5，500万円、7．6％の減少）

事務事業の見直しと優先順位を定め、効果的な予算配分を行うことで、子どもから高齢者まで切れ目のない行政サービスの展開を図り、「住みたい　住み続けたいまち」の実現を目指します。　**問財政課財政班**　☎(70)0310

◆◆◆8つの重点事業◆◆◆

①災害に強いまちづくりの推進

いつまた起こるか分からない災害に備え、防災対策強化を図ります。

・防災行政無線の整備（難聴対策など）	5,443万円
・小中学校施設耐震改修事業（白里小学校舎改築ほか）	2億3,375万円
・災害対策事業（津波ハザードマップや避難案内看板設置）	2,810万円
・小中学校災害緊急情報配信システム補助金	126万円
・住宅耐震診断費助成	80万円
	など

②市制施行の推進　町制から市制へ円滑な移行を図ります。

・電算システム改修等の臨時的経費	1億800万円
・生活保護手当等の経常的経費	1億1,000万円

③子育て支援　次代を担う子どもの健全育成および保護者の養育負担軽減対策を図ります。

・子ども医療対策事業（8月より小6まで助成対象を拡充）	1億2,760万円
・小中学校給食費への一部助成	2,337万円
	など

④高齢者支援対策　高齢者の生きがいや健康維持のための関連事業の充実を図ります。

・高齢者肺炎球菌およびインフルエンザ予防接種助成	824万円
・老人クラブ活動補助金の増額	380万円
	など

⑤健康づくりと安心できる医療体制の推進

生活習慣病の予防や病気の早期発見・早期治療の推進を図ります。

・がん検診および女性特有のがん検診事業	2,913万円
・アリーナのトレーニング機器更新などスポーツ活動の推進	6,886万円
	など

⑥駅周辺整備事業

良好な市街地形成により、立地条件を最大限生かした都市基盤の整備を図ります。

・大網駅東土地区画整理事業繰出金	2億4,306万円
・都市計画道路整備事業（駅前両総用水横断部の改修）	1億572万円
※一般会計と土地区画整理事業会計との合併事業として計画	など

⑦産業の活性化

地域経済の高揚を図るための産業振興策に関する事業の展開を図ります。

・プレミアム商品券発行支援事業	500万円
・観光拠点整備事業（道の駅の計画策定）	289万円
	など

⑧道路・排水整備の推進

生活に密着した道路・排水の整備を進め、暮らしやすい生活環境の充実に取り組みます。

・区画道路整備事業（国道128号線西側の道路整備）	7,799万円
・生活道路・排水整備	1億8,158万円
	など

◆◆その他の主要事業◆◆

○住宅用太陽光発電設備導入促進事業（環境に配慮したまちづくり）	560万円
○コミュニティバス運行事業（住みよい地域づくり）	702万円
○協働のまちづくり事業（住みよい地域づくり）	47万円
	など

各会計予算額

会計名	平成24年度	平成23年度	増減率（%）
一般会計	128億4,000万円	138億9,500万円	△7.6
国民健康保険会計	54億8,621万円	51億8,875万円	+5.7
後期高齢者医療会計	3億9,048万円	3億4,423万円	+13.4
土地取得事業会計	2,073万円	2,053万円	+0.9
公共下水道事業会計	12億9,171万円	13億9,146万円	△7.2
農業集落排水事業会計	1億4,383万円	1億3,993万円	+2.8
介護保険会計	32億1,107万円	28億1,630万円	+14.0
介護サービス会計	1,820万円	1,775万円	+2.6
土地区画整理事業会計	3億9,756万円	2億8,997万円	+37.1
ガス事業会計	8億6,958万円	8億7,831万円	△1.0
病院事業会計	22億6,962万円	21億1,896万円	+7.1

※ガス事業会計および病院事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計です